



大津市報道資料
市政記者各位

お問い合わせ先

担当者	地域交通政策課					担当： 長谷川
連絡先	528-2736			内線	3931	
総合計画 位置付け	基本方針	基本政策	施策	視点	主な取組	
	3	10	26	1	1	

令和4年12月13日

大津市内における実証実験「大津市自動運転・京阪バス大津市内乗車券アプリ」のサービス開始

大津市(市長：佐藤 健司)と京阪バス株式会社(本社：京都市南区、社長：鈴木 一也)とBIPROGY株式会社(本社：東京都江東区、社長：平岡 昭良)は、公共交通の利用促進や回遊性を向上させるアプリ「大津市自動運転・京阪バス大津市内乗車券アプリ」を本日より提供開始します。

本アプリは、大津市が国土交通省の令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(自動運転実証調査事業)に採択され、2022年12月10日(土)より開始した自動運転バス実証実験で提供するアプリです。本アプリにはBIPROGY株式会社のアプリケーションサービス「L-PASS」を採用しています。L-PASSはおでかけの目的を選ぶことを起点に、地域店舗や施設のデジタルクーポン、公共交通から提案される経路検索までをシームレスに提供するSaaS型サービスです。

大津市では、公共交通利用者数や来訪者の観光消費額が減少傾向にあるなか、まちなかの魅力となる地域のイベントや店舗/施設情報の配信、乗車券や地域クーポンをデジタルで提供することで、大津市民/来訪者のおでかけ意欲を高めます。

詳細は、別紙をご参照ください。

